

上級 J C 研修の在り方について

上級 J C の人材像やその業務を踏まえ、上級 J C 研修の受講要件、内容等についてどのように設定するかについて、以下の観点から検討してはどうか。

〔上級 J C 研修で実施すべき内容〕

- 上級 J C の人材像や業務として想定している内容を踏まえ、上級 J C 研修におけるモデルカリキュラムの研修科目をどのように設定するか（研修科目に適した実施形態（講義、演習、事例研究、実習等）、研修時間、講師要件等の設定もあわせて検討）。
- 上級 J C について、障害者の雇用を支える高度な人材として求められるスキルは統一であると考えられるため、研修の構成については、訪問型・企業在籍型に分類せず実施することとしてはどうか。

〔上級 J C 研修の受講要件〕

- 受講要件として、J C 養成研修修了後の一定の実務経験を課すことが考えられるが、その「一定の実務経験」をどのように設定するか。また、このほか、受講要件としてどのようなものが考えられるか。

〔上級 J C 研修の実施主体〕

- J E E D のほか、J C 育成にノウハウや実績がある厚生労働大臣指定の J C 養成研修機関のうち、実施体制等について一定の要件を満たす機関を実施主体としてはどうか。